

史学委員会分科会の設置について

分科会等名：科学史上の重要理論の現代的影響検討分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	史学委員会
2	委員の構成	7名以内の会員または連携会員
3	設置目的	科学の現代社会における役割と影響の分析においては様々なアプローチがあるが、過去の重要な理論が現在社会にいかなる意義を持っているかも検討する必要がある。本年はダーウインの『種の起源』公刊 150 周年、ガリレオ望遠鏡観察 200 周年などにあたるが、近年は、科学史上の重要な理論が提出されてから 100 年目とか 200 年目という年代に遭遇している。こうした歴史的節目にあたり、科学理論の受容がいかに社会的に変化し、今日に至り、そして現代社会に何を提起しているかを検討する。
4	審議事項	科学史上重要な理論の現代的意義を検討し、科学と社会の関係からみて科学政策上必要な審議に関すること。
5	設置期間	期限設置 平成 21 年 1 月 22 日～ 22 年 1 月 31 日
6	備考	